

6月6日、喜瀬武原小中学校は歌手の長嶺順子さんらを招いて「喜瀬武原平和コンサート」を開催し、全校生徒や職員、保護者が参加しました。

長嶺さんは、音楽家の海勢頭豊さんが作詞作曲した「喜瀬武原」や「月桃」のCD作成に携わった方で、喜瀬武原校で歌いたい思いがあったそうです。我那覇美和子さんの伴奏で歌声を披露したほか、比屋根正美さんのピアノ演奏もあり参加した児童生徒らは、生の歌声や演奏に聞き入りました。全校生徒を代表して、外間琳さんは「喜瀬武原という歌を生で聞くことができ良かったです。今日はありがとうございました」とお礼を述べました。

平和コンサート



人権擁護委員の功績に表彰



法務省人権擁護委員長感謝状をうけた人権擁護委員の小谷久美さんが6月8日、村役場を訪れ長浜村長に表彰の報告を行いました。

この表彰は人権擁護委員のうち、長期にわたり活動し、その功績が顕著であった方に贈られるものです。小谷さんは、平成20年から約10年に以上にわたり、人権相談や人権啓発活動などを行っています。

県外派遣を報告 村少年野球初の県外派遣

4月に開催された第23回北部地区少年野球選手大会で上位成績を収めた山田ジュニアの選手と監督が5月14日、役場に長浜村長を訪れ、7月に高知県で開催される第8回坂本龍馬旗争奪西日本小学生野球大会への出場を報告しました。

主将の玉城琉恩君（山田小6年）と副主将比嘉真之信君（同）は関係者への感謝を述べ「野球を頑張るだけでなく、集団行動でいろいろ学びたい」と意気込みを語り、長浜村長は「練習の成果を発揮し、良い成績が残せるよう頑張ってください」を激励しました。



県と協力、村の税率アップ



村税の収入確保及び村税務課職員の徴収技術の向上を目的に、県税事務所の職員が恩納村職員「徴税吏員」の身分を併せ持つ職員併任辞令交付式が5月10日、村役場で行われ、外間副村長から辞令を受けました。

辞令を受けたのは、名護県税事務所の小濱史人さん、竹田佳永さんで任用期間は、平成30年5月10日から平成31年3月15日までとなっています。